

レッドヒルの日イベント (4/2-3)
赤塚シャクナゲガーデン オープン (4/2～)

株式会社赤塚植物園（本社：三重県津市高野尾町 1868 番地の 3、代表取締役社長 赤塚耕一）より、今後のイベントやガーデン情報をお知らせいたします。



レッドヒル早咲きの桜 (3月中旬)

1. レッドヒルの日イベント (4/2-3)

赤塚植物園では毎年4月3日を「レッドヒルの日」としており、本年は4月1日（金）～3日（日）限定で、里山庭園「レッドヒルヒーサーの森」の入園料（里山維持協力費）を通常1,200円のところ800円とします。また、4月2-3日の両日、レッドヒル園内および隣接する農産物直売所「朝津味」で様々なイベントを実施します。



シャクナゲ (4月中旬)

レッドヒルでは、森の中でフルート・ピアノ二重奏を鑑賞する森のコンサートや、グリーンアドバイザー・森林セラピストの資格を持つスタッフが里山庭園の魅力やSDGsについて説明しながら散策するガイドツアー、昔あそび体験コーナーなど。朝津味では、雑貨などのブースが集まるマルシェ

やメダカすくい、持続可能型農業を応援する水の技術「FFC」を活用する地元農家の軽トラ市など。

園内では3月中旬より様々な品種の桜が見頃を迎えており、この時期いっせいに春の彩りになります。花見にぜひご来園いただきたいと考えています。（レッドヒル園内は一部エリアで飲食可能）

2. 赤塚シャクナゲガーデン オープン (4/2～5月上旬)

栽培見本農場「赤塚シャクナゲガーデン」を4月2日（土）から5月上旬の期間限定で一般公開します。同園は公開開始から本年度10年目を迎えます。

広さ約1万㎡の園内に200品種以上、約3,000本ものシャクナゲが植栽。期間中、早咲きから遅咲きの品種が順番に開花していきます。品種によってピンクや白、赤、紫、黄色など、豊かな色彩や模様が楽しめます。八重桜や源平桃、オオデマリなども開花し、シャクナゲとの共演も見どころの一つです。

本年のシャクナゲの開花は例年より若干早めで、オープン時には「ミセスフジイ」（濃いピンクの縁取りが美しい品種）が満開、全体のピークは4月15日頃からと予想しています。

※詳細はパンフレットをご覧くださいませ。「赤塚グループ プレスリリース」で検索してご覧になれます

 媒体関係者様からのご連絡・お問い合わせ先 

～ いつもありがとうございます ～

(株)赤塚植物園 TEL：059-230-1234（担当：広報部 koho@akatsuka.gr.jp）